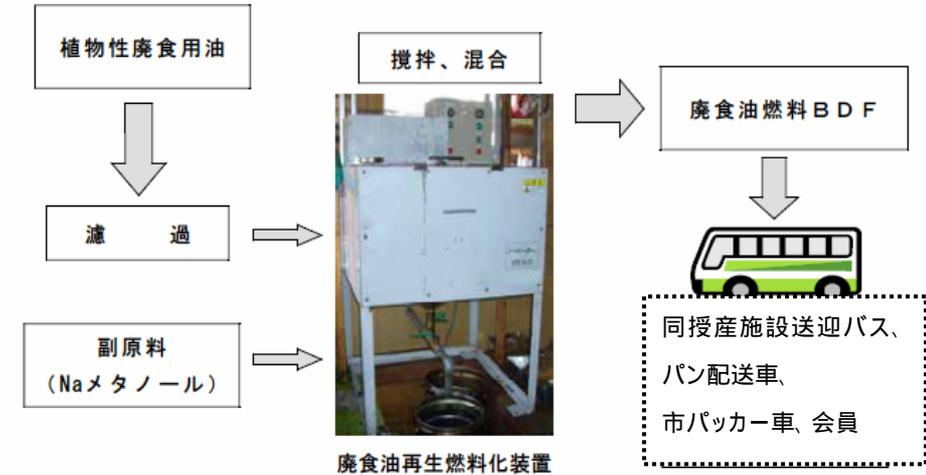


バイオマス活用施設の概要

作成日：2007年11月16日

作成者：(株)循環社会研究所

	<b>【施設名称】</b> BDF 精製施設
	<b>【事業主体】</b> 社会福祉法人 石巻祥心会 授産施設サンネットなごみ・授産施設かなん
	<b>【所在地】</b> 宮城県石巻市
	<b>【運転開始年】</b> 平成 15 年 「授産施設サンネットなごみ」で開始。 平成 18 年 「授産施設かなん」で開始。
<b>原材料および利用量</b>	廃食用油
<b>生産物（種類）</b>	BDF
<b>利用方法</b>	市パッカー車、授産施設通園バスの燃料
<b>導入目的・経緯</b>	「授産施設サンネットなごみ」は、授産施設としてパンやジャムなどを商品化しているが、作業員へ労働対価を多く支払いたいという思いとともに、環境保護について地域一体となった取組を推進するため、家庭や飲食店からの廃油を利用した環境に優しい BDF の製造を行うこととした。 このため、K 製作所が開発及び販売している BDF 装置をリース契約で導入し、平成 15 年 4 月から本格的に稼働を始めた。又、18 年から同法人運営の「授産施設かなん」でも取組みを始めた。
<b>設備仕様</b>	廃食用油再生燃料化装置 施設のシステムフロー（画像） 

稼働状況	<p>廃食用油発生源</p> <p>学校給食センター 飲食店 家庭</p> <p>回収 回収 搬入</p> <p>BDF精製施設</p> <p>BDF燃料 市パッカー車 同授産施設通園バス</p> <p>学校給食センター 1,200リットル/月 飲食店等 750リットル/月 家庭 50リットル/月</p> <p>100リットルの廃食油から BDF95~100リットル製造 1日当たり100リットル BDF製造</p> <p>法人内送迎バス及びパン配達車 (BDF100%)、市パッカー車、会員 向け(BDF100%、販売単価 100円/ リットル)に使用</p>
経済性関連データ	<p>廃食油再生燃料化装置リース料 5万円/月</p> <p>薬品(Naメタノール、化成ソーダ等) 5万円/月</p>
導入効果	<p>施設作業者の就労機会の増加と、廃食用油を回収しBDFを製造することで地球温暖化の防止等環境保全が図られる。</p> <p>また、こうした取組により、行政機関や地元企業等の環境保全への関心が高まることが期待できる。</p>
運営上の課題	<p>現在の需要は、同市パッカー車や同授産施設の通園バスであるが、収益の増加と、さらなる環境保護を目指し、系列授産施設へ同装置の導入を計画し、18年から「授産施設かなん」でも取組みを始めた。</p> <p>そのためには、BDFの需要先の確保が課題となっており、行政機関や地元企業等での利用増加が必要である。</p> <p>また、BDF製造の際、副産物として生成されるグリセリンの利活用が課題とされる。</p>
備考・参考資料	<p>新たなバイオマス・ニッポン総合戦略にむけて～東北地域におけるバイオマスの取組～(平成18年10月),東北農政局発行 を元に情報追加(平成19年11月)</p>